

目次

第1部 総論

I	計画策定の趣旨	1
II	障害者を取り巻く現状と課題	1
1	栃木県における障害者の現状	1
2	障害者を取り巻く課題	6
III	計画の概要	8
1	計画の性格	8
2	計画の期間	8
3	計画の基本目標	8
4	施策の基本的方向	8
5	施策体系	10
6	障害保健福祉圏域の設定	11

第2部 各論

I	とちぎで安全に安心して暮らすために	12
1	安全・安心な生活環境の整備	12
2	情報アクセシビリティ(情報の利用しやすさ)の向上及び意思疎通支援の充実	12
3	防災・防犯等の推進	13
4	保健・医療の推進	14
II	とちぎで自分らしく、いきいきと生活するために	16
1	自立した生活の支援・意思決定支援の推進	16
2	行政等における配慮の充実	20
3	雇用・就業及び経済的自立の支援	20
4	教育の振興	21
5	文化芸術・レクリエーション活動の推進	22
6	全国障害者スポーツ大会をはじめとした障害者スポーツの推進	23
III	共に生きるとちぎをつくるために	25
1	障害及び障害者に対する理解の促進	25
2	障害者差別の解消・権利擁護の推進及び虐待の防止	25
3	地域福祉活動の充実	26
4	SDGs(持続可能な開発目標)の取組	27

資料編

I	計画策定の経過	28
II	栃木県障害者施策推進審議会委員名簿	28
III	栃木県障害のある方の生活実態調査結果概要	29
IV	用語解説	35

